

平成29年度第1回宗像市男女共同参画推進懇話会 議事録

日時：平成29年8月1日（火） 15時00分～

場所：宗像市役所本館 204会議室

出席者（敬称略）

委員	出欠	委員	出欠	委員	出欠
石山 さゆり	○	山下 剛	○	西崎 緑	欠
中村 民子	○	真下 仁	○	占部 圭司	○
八尋 照代	○	後藤 靖子	○	森 茂樹	○
高山 芳文	○				

●委員 ○事務局

1 はじめのあいさつ

宗像市男女共同参画推進課長 白木晋一郎

2 議事

(1) 平成29年度スケジュールについて（資料1）

(2) 平成28年度男女共同参画推進状況調査に関する報告（資料2～資料5）

○昨年度、自治会を対象とした調査を初めて実施。地域ではまだ女性役員が少なく、また人材不足により地域の役員のみ手が不足している。市から地域への働きかけとしては、これまでコミュニティ運営協議会に女性登用の依頼をしてきた。

○事業所アンケートは、市内の登録業者と従業者30人以上の事業所（抽出）を対象とし、その他の業種や公共団体等は含んでいない。次回以降の調査では、調査対象をさらに広げられるよう、検討中。次回調査の結果は第3次男女プランにも反映させる。

●他市との比較は。調査の目的は。

○他市との比較は行っていない。調査は、市内の現状把握と啓発、入札参加資格への加点制度を導入するかどうかの判断材料とする目的。

●課題があるから調査を行うのでは。仮説を立てて、調査をし、事業の効果を数値によって検証すると言う風に進めるべき。市の方針を立てることが大切で、そのためにこの懇話会で議論を深めていっては。

○これまで懇話会はプランの評価を中心として行ってきたので、個別にテーマを深める議論は行ってこなかった。

○事業所アンケートから、ハラスメント防止対策を実施していない事業所が6割に上ると言うことが分かった。そこで、今年度は事業所対象のハラスメント研修を行う。今後は事業所啓発にこれまで以上に力を入れていくという方針。

●自治会の負担が大きくなっている。業務量が増える中、女性でどこまで役職を担っているのか。現実的には退職者、高齢者しか自治会活動をできないと言う現状がある。課題は多い。

●地域に女性がどうかかわって行くのか、コミュニティは女性の力をどのように活用していくのか、考えてほしい。女性役員が少ない中で、参加してもなかなか女性は意見が言

えない、通りにくい。なんとかして女性役員を増やさなくては。以前に比べて少しは変わりつつある面もあるが、もっと女性を引っ張って出してほしい。

- 九州、宗像はまだまだ男性社会だと感じる。行政主導で数値目標を定めて女性を増やしてほしい。
- アンケートによれば男性の方も女性の力を必要としているようだ。少しずつ世の中も変わってきている。周りから少しずつ働きかけるしかない。
- 幼少期からの教育は重要。
- 就職で総合職でなく一般職を希望する学生がまだまだ多い。幼少期からの教育によって、意識が変わっていくのでは。
- 自分の地域では、話し合いに女性は参加しているものの、年長者の男性の意見が重視されるように感じている。学生が多い町であるので、女性の学生などが参加して意見を言えるようになったらいいと思う。女性の就職活動に関わっているが、女子学生は実家近くの就職希望が多い。そのような希望を、もう少し企業側にも理解してほしい。

(3) 第2次男女共同参画プラン実施報告及び目標設定について(資料6～資料9)
提出締切：8月 25日(金)まで

- 事業に実際に関わっていないので、記入が難しい。
- 男女共同参画の視点を読み取りにくい事業内容がある。事業参加者の男女比などがあれば、分かりやすくなるのでは。そもそも男女共同参画の視点を持って事業が行われているか、プランの中の事業自体を精査する必要もあるのでは。
- 参加内訳等の聞き取り内容については、今後のヒアリングの参考にする。今年度からヒアリングスケジュールの前倒しを行い、職員の異動前のタイミングで実施。これにより、担当者と詳しく事業の内容を話し合うことができるようになったと考えている。
- 数値目標には「状況目標」と「取組目標」があると思う。この数値目標を達成して行くための具体策を講じる必要がある。
- 今後の参考にしたい。
- 地域の行事など、活動の「現場」では女性の活躍が非常に大きい。しかしなかなかそれが表に出て来ないと思う。
- 懇話会の会長を受けるときも、副会長をして、その経験を元に、今こうして会長をしている。経験を元に役の活動をすればいいので、まずやってみるのがいいのでは。

3 その他

4 事務連絡

- ・懇話会議事録について・・・後日送付

次回予定

第2回宗像市男女共同参画推進懇話会

10月19日(木) 15時00分から